



千歳市第3期
都市計画マスタープラン

2022 / 2041

千歳市
令和4年3月



千歳市は、令和3年3月に第7期総合計画を策定し、空・陸・海のネットワークが結びつく一大交通拠点としての優位性に加え、多彩な人材や空港、自然、工業団地などの特性や資源を最大限に生かしたまちづくりを進めるとともに、全国的に人口減少が進む中、人口増加を続けるまちの勢いを引き続き持続し、このまちに暮らす市民が互いに支え合い「幸せ」

を感じ、「住みやすい」、「住んで良かった」と思えるまちづくりを進めることとしております。

近年は、少子高齢化の更なる進展やインフラ等の社会資本の老朽化による都市経営への影響、自然災害の頻発・激甚化、市民の価値観や生活様式が多様化、複雑化しているなどの課題があり、これらに対応した新たなまちづくりを進める必要があります。

このことから、これまでの方針を踏襲しつつ、将来都市ビジョンを再構築し、将来を見通した土地利用や都市生活を支える諸施設の計画などの方針を定めた「千歳市第3期都市計画マスタープラン」を策定することとしました。

はじめに

本計画では、第7期総合計画の目指すべきまちの将来都市像を実現するため、人口増加だけではなく、将来の人口減少・少子高齢化社会への対応や中心市街地の賑わい創出、防災・減災等を見直しの要点とし、土地利用や都市施設、防災などの全体構想とそれぞれの特性に応じた地域別構想を定め、市民や企業、行政が将来都市像を共有し、協働して取り組むことで、住み良く、安全で安心できる魅力的なまちづくりを進めます。

また、同時に策定した「千歳市立地適正化計画」と連携することで、持続可能なまちづくりを進めてまいります。

本計画の策定にあたり、市民アンケート調査や市民会議などを通じ貴重なご意見をいただきました市民の皆さまをはじめ、千歳市都市計画審議会委員、並びに計画策定にご協力いただいた多くの関係者の皆さまに心からお礼を申し上げます。

令和4年3月

千歳市長 如 幸太郎

| 目 次 |

I. 計画の概要	2
01 背景と目的	2
02 役割	2
03 計画の位置づけ	3
04 千歳市第3期都市計画マスタープランの対象範囲	4
05 計画の期間	4
06 SDGs と都市計画マスタープラン	5
II. 現状把握と見直しの要点	8
01 位置と土地利用	8
02 人口や産業の動向	9
03 市民の意向	12
04 見直しの要点	14
III. 全体構想	18
01 目指す都市像と基本目標	18
02 将来都市構造	20
03 住宅系土地利用の方針	24
04 商業系土地利用の方針	26
05 工業系土地利用の方針	28
06 道路・交通の方針	33
07 水と緑の環境形成の方針	37
08 住宅・住環境の方針	41
09 上下水道・廃棄物処理の方針	44
10 公共・公益施設の方針	47
11 防災まちづくりの方針	49
12 景観まちづくりの方針	55
13 ひと・もの・にぎわい・交流まちづくりの方針	61
IV. 地域別構想	68
01 地域区分	68
02 中心市街地地区	69
03 市街地中部地域〔鉄道以南〕	75
04 市街地中部地域〔鉄道以北〕	81
05 市街地西部地域〔鉄道以南〕	87
06 市街地西部地域〔鉄道以北〕	93
07 泉沢地域	99
08 新千歳空港周辺地域	105

V. 計画の推進	112
01 基本的な考え方	112
02 各主体の役割	112
03 まちづくり参加の手立て	113
04 計画の見直し	113
資料編	116
01 計画の策定体制	116
02 計画策定の経緯	117
03 市民会議	118
04 策定委員会	122
05 用語解説	124



